

R4年度 菅田小学校 教育活動アンケート結果より

項目	番号	質問内容	保護者による評価の分析結果・改善方針	学校評議員による評価
開かれた学校づくり	①	学校は、教育方針や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	◎学校便り、学級だより、ホームページ等で教育活動の様子をお伝えできるよう努力をしてきた結果を一定程度ご理解いただいたようです。 ※今後も、学校での児童の様子が伝わるよう、様々な機会をとらえてお知らせしていきたいと考えます。	A ・学校だよりを毎月読ませていただき、学校の様子がわかり、助かります。 ・午前中で終了する運動会は、準備・演技・片付けまでテンポよく皆さんで協力して進めているのでよいと思います。
	②	学校は、保護者や地域の人々が子どもたちの様子を知る機会を設けている。	◎新型コロナウイルスの影響はまだ続いているが、多くの学校行事を開催時期を考えたから実施できたことを、評価していただけたようです。 ※今後も、子どもたちと共に、子どもたちの努力の成果が表れるような学校行事を作り上げていきたいと考えます。	
信頼される学校づくり	③	学校は、保護者からの問い合わせや訪問に対して、ていねいに対応している。	◎普段から全職員で連絡を取り合い、児童理解に努めていることが、ていねいな対応につながり、評価していただいていると考えます。 ※今後も保護者の皆様からの問い合わせや訪問に対して、誠意をもって、ていねいに対応していきます。	A ・人数も手ごころで理想的な学校規模です。子どもたちどうしの名前がわかり、よい環境だと思います。ただ、授業を見せていただいた時、マスクのせいもありましたが、声がかさ聞き取れないこともありました。自信をもって自分の意見が言えるようになってほしいです。
	④	学校は、保護者や地域の人々の声を教育活動に生かそうと努めている。	※学校評価アンケートや行事後のアンケートだけでなく、普段から保護者や地域の声を真摯に受け止め、児童にとってよりよい教育活動になるよう、全職員で話し合い、保護者や地域の方に納得してもらえるような説明をしていきます。	
学習環境づくり	⑤	学校は、校舎内外をきれいにし、落ち着いた学習環境の整備に努めている。	◎本年度は民推協があり、学習の流れが分かる掲示物の作成に取り組んできたことや、職員作業等で校庭の環境美化に努めた成果が表れていると考えられます。 ※校舎の傷みや環境整備について、市や教育委員会に要望を続けていきます。	A
学力の向上	⑥	学校は、子どもたちに基礎的な学力が身につくように努めている。	◎複数の教師による学習の推進や、算数教室などにおける補充学習を通して、個に応じた指導に取り組んでいることを評価していただけていると考えられます。 ※今後も職員研修を重ねたり、講演会に参加したりして職員の力量を高め、わかる授業づくりに取り組んでまいります。	A ・自分の思いをしっかりと声で発表し、聞き合い、意見をもとにともに磨き合う学級になることを期待しています。 ・友だちと高め合う場になってほしいです。
	⑦	学校は、子どもたちに学習の習慣を身につけさせるとともに、学習意欲を高めようとしている。	※学習の理解度に関して、不安に思われている保護者もおられるようです。引き続き丁寧な学習指導を行い、家庭学習の手引きなどを活用しながら、子どもたちの学習意欲につながるよう取り組み、さらに保護者の皆様との連携を密にしていきたいと考えます。	
道徳教育や人権教育の充実	⑧	学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てることに努めている。	◎民推協をはじめ、道徳や人権教育の日々の取り組みの成果が現れていると考えられます。 ※学校からは、どのような学習を進めているかという発信を積極的にすすめていきます。	A ・ふれあいサロンに6年生の人権パンフレットが展示され、地域の人たちへのよいアピールになっています。
	⑨	学校は、子ども一人一人を大切に、いじめのない仲間づくりに努めている。	※昨年度より評価が低下している状況を重く受け止めています。今後、生活アンケートや職員間の情報共有等により、早期発見・早期対応に努めます。また、児童一人一人の内面理解に努め、みんなが安心して過ごせる学級づくり、仲間づくりに取り組んでまいります。 SNSやネット内など、学校が把握できていない所でのトラブルや人間関係で悩む児童がいると推測されるので、児童への情報社会におけるルールの啓蒙に努め、アンケートを活用したり、保護者の皆様との連携をさらに密にしたりし、心のケアの充実にも努めてまいります。	
生活指導	⑩	子どもは、家族や友だち、地域の人々に進んであいさつができ、規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）が送れている。	◎学校生活においては、折に触れてあいさつや早寝・早起き・朝ご飯の大切さについて指導しています。お便り等で、家庭への呼びかけも続けていきます。 ※一方、家庭での過ごし方（ゲーム・スマホ・睡眠など）により、学校生活に影響を受けている児童も一部いるようです。規則正しい生活の大切さについて、今後も指導を続けます。	B ・だれとでも仲良く過ごしていることがすばらしいです。 ・元気に挨拶をするためには、自分の心が満たされ、自尊感情が高くないといけないと思います。いかに心を満たしてやるかが大切ですね。 ・元気に挨拶をしてくれる登校班がありうれしいです。 ・春に泣きながら登校していた1年生が1年後には見守りの私たちより早く歩く様子を見ることがうれしくなります。先生方、ごころうさまで。
	⑪	子どもは、楽しく登校している。	◎定期的な生活アンケートや面談、日々の児童の観察により、いじめにつながる事案は早期に発見し解決に向かうよう教職員で連携してまいります。 ◎委員会活動を活性化し、子どもたちとともに楽しい行事を計画して取り組んでいきたいと考えます。 ※引き続き、どの子にとっても楽しいと思える学校づくりを行ってまいります。	
	⑫	学校は、子どもや保護者との連絡や相談に適切に対応している。	※今後も連絡帳や電話連絡を通して綿密な保護者対応を心がけ、職員室でも児童の様子について積極的に会話をして日頃から共通理解を行ってまいります。	
健康教育・安全指導	⑬	学校は、子どもが安全で健やかな生活を送れるよう努めている。	◎避難訓練では、火災・地震の際に児童自身が自分で考え判断し行動できることをねらいとして、自助の力を育みました。 ◎引き渡し訓練では、災害時に子どもたちを安全に引き渡す方法を保護者と連携しながら確認することができました。 ◎見守りボランティアにおいては、PTAや地域の方々のご協力により、登下校を中心に児童の安全を見守っていただきました。 ◎保健指導では、コロナ禍に対応すべく、衛生面の管理に力を入れ、登校直後の手洗いの推奨やマスク着用徹底、児童下校後の消毒をしました。 ◎スクリレでの毎日の健康チェックの提出により児童の健康面に関する取組にも力を入れました。 ◎休み時間の外遊びの奨励、手洗い、うがいの習慣づけなどを健康委員会と呼びかけました。 ◎マラソン大会に向けて大休みの駆け足を行い、子どもたちの体力の向上に努めました。 ※今後も各行事や取組を通して、子どもたちの安全な生活のために努力してまいります。	A ・学校の駐車場での車の往来が危険です。子どもたち第一で車の乗り入れを考えていきたいものです。 ・苦手な子どもががんばれるマラソン大会になるよう期待しています。
郷土愛・地域との連携	⑭	学校は、地域に対する誇りや愛着を育てよう努めている。	◎スポーツクラブ21菅田にお世話になっているウォークラリーでは、菅田町の古跡・名所を周り、郷土愛を育みました。 ◎自治会やPTAの全面的なご支援のもと毎年実施している広島平和学習では、戦争の悲惨さ、平和の大切さを肌で感じる事ができました。 ※今後も校区探検、皮革工場見学、革細工、太鼓づくりなどの体験活動では、地域の様子や産業のことをさらに知るとともに、地域の方々から素晴らしい技術を持ち、誇りをもって仕事をされていることを感じられるよう学習をすすめていきます。	A ・地域との交流がなく、今後の課題であると感じます。 ・隣保館での子どもたちの作品を見せていただきます。 ・PTAだけでなく、地域の中でも交流をしていきたいです。いざとなったら助け合えるコミュニティにしていきたいです。 ・小学校とこども園の交流も今後も積極的に続けていきたいです。 ・単学級ならではのメリットデメリットがあると思いますが、行事や地域との交流を通して子どもたちは楽しく過ごせていると思います。 ・PTA活動において少子化により家庭の負担が大きくなってきているので、検討が必要になってきていると思います。
	⑮	学校は、地域の関係団体・施設や地域の方々と連携や交流を積極的に進めている。	◎婦人会の方にはPTA参観日等に必ず保育を実施していただいています。 ◎民生児童委員さんとは情報交換会を年3回定期的に行い、情報を共有しながら子育て支援に努め、共に地域の安全、安心について意見を交わしました。 ◎隣保館長さんや自治会長さんの協力を得て、隣保館・公民館の見学を通して地域の施設について学びました。 ※今後も民推協や子ども会、青少年協とは連携を密に図りながら子どもたちの地域に対する愛着が生まれるよう取り組んでいきます。	